テトラックPG〈河川緑化護岸ブロック工法〉

NETIS掲載終了
SK-980031-V

●特長

1.透水性に優れ、植物の根系が生育しやすい
RC部は植栽穴の保護、連結穴の強化を目的とし、PEC部は透水・通気性向上、根の成長、微生物の育成を目的としています。

2.対応勾配は、1:1.0～3.0程度です

3.根茎の伸長による、地盤との一体化が図れる
植栽により根茎が容易に背面内地山まで伸長し、その地域に合った自然を創出します。

4.植栽面積は、ブロック1個(1m²)当たり0.5m²です

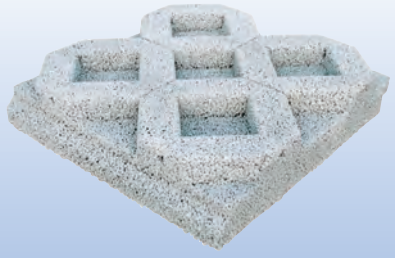
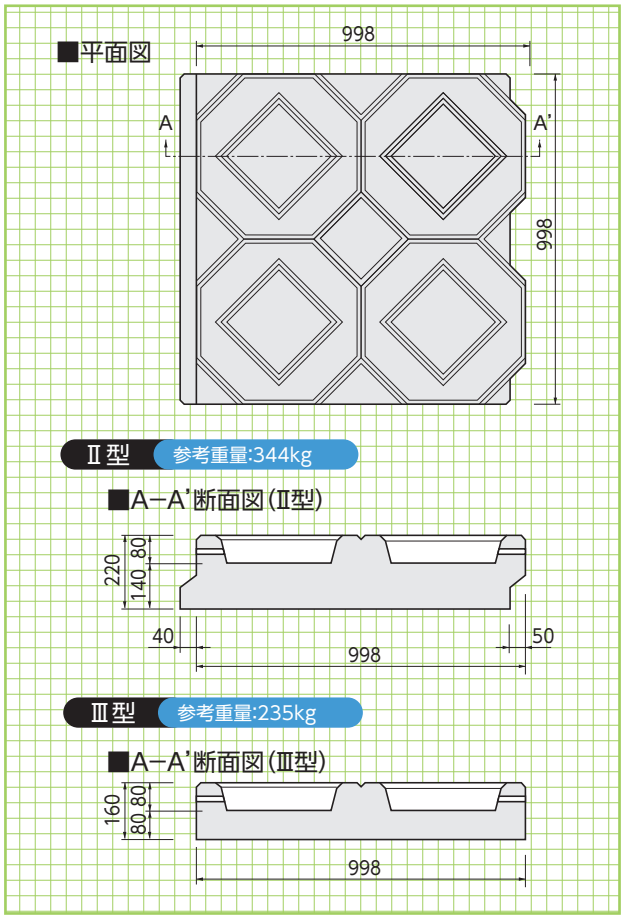
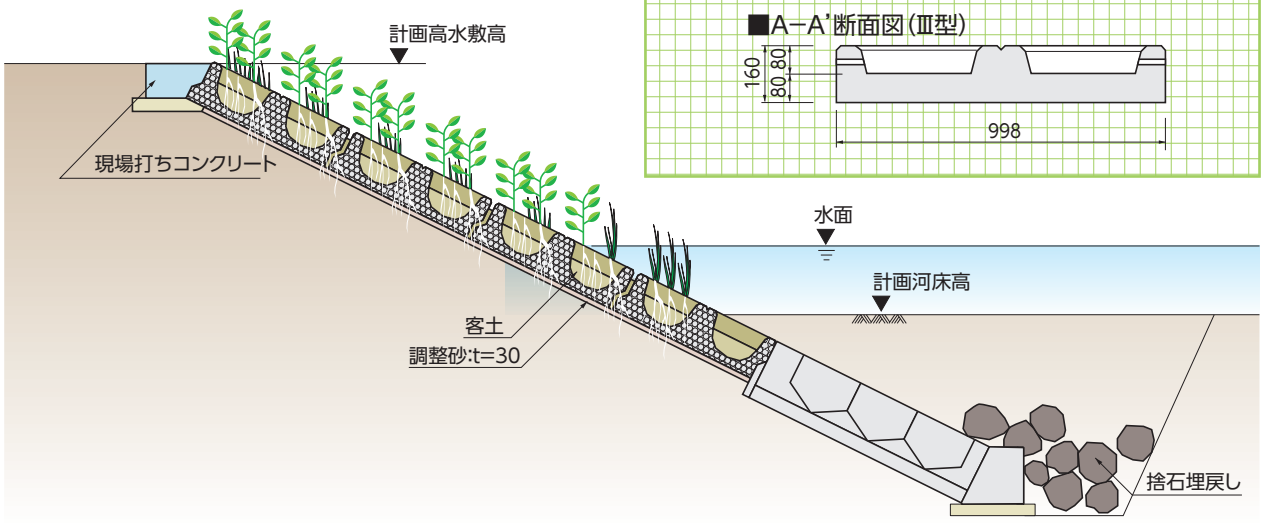
■用途

1.河川低水護岸保護工　2.河川高水敷保護工
3.河川高水護岸保護工　4.道路法面工
5.河川多自然保護法工　6.景観池・湖沼・沼沢
7.砕石跡地緑化工　8.公園

■数量表

規　格	Ⅱ型	Ⅲ型
外形寸法　(mm)	998×998×220	998×998×160
厚さ　(mm)	220	160
ブロック体積　(m³)	0.186	0.127
連続空隙率　(%)	18以上	18以上
参考質量　(kg)	344	235
設計基準強度　(N/mm²)	18以上	18以上
客　土　(m³)	0.032	0.032

Ⅱ 型



Ⅱ型・Ⅲ型